

スリッパークラッチキット (5枚ディスク) 取扱説明書

製品番号	02-01-0425
	02-01-0426 (バージョンアップキット)

適応車種	Ape50	(AC16-1000001 ~)
	Ape100	(HC07-1000001 ~)
	XR50 Motard	(AD14-1000001 ~)
	XR100 Motard	(HD13-1000001 ~)
	XR80	(HE01-1000001 ~)
	XR100R	(HE03-1000001 ~)
	CRF100F	(HE03-2400001 ~)
適応条件	弊社製ダイカストクラッチカバー装着車両	

この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。
 使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。
 万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

◎イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合があります。予めご了承下さい。

☆ご使用前に必ずお読み下さい☆

- ◎取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。
- ◎当製品は、上記適応車種の車両専用用品です。他の車両には取り付け出来ませんのでご注意ください。
- ◎当製品の取り付けには、上記適応車の純正サービスマニュアルを準備し、取付け要領に従って十分注意して作業を行って下さい。
 尚、この取扱説明書や純正サービスマニュアルは基本的な技能や知識を持った方を対象としております。取り付け等の経験の無い方、工具等の準備が不十分な方は、技術的信用のある専門店へご依頼される事をお勧め致します。
- ◎当製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。
- ◎当製品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。
- ◎他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。
- ◎当製品にはクラッチカバーが付属していません。
- ◎ボルト、ナット、ロックピン、ベアリング等は再使用しますが、摩耗や損傷が激しいものは再使用せず、必ず新品のものをご使用下さい。
- ◎エンジンオイルは API SG、SH、SJ 又は SL 級相当で、SAE 10W-40/15W-50 程度の物をご使用下さい。
- ◎この説明書は Ape を対象としています。Ape 以外の車種の場合はそれぞれの車種専用のサービスマニュアルを参照し作業を行って下さい。
- ◎1次減速比が変わる為、スプロケットのセッティングが必要です。
- ◎クラッチリフタープレート取り付けボルトと R. クランクケースカバーの隙間がかなり狭く干渉する場合があります。
 その場合は R. クランクケースカバーのリップを削ってクリアランスを確保して下さい。

～特徴～

- エンジンブレーキ時にクラッチがスリップする事により必要以上のバックトルクを軽減し、後輪のホッピングが起りにくくなり操縦性が向上します。
 同時にエンジン、ミッションに掛かる負担を軽減する事が出来ます。
- ノーマルクラッチ (Ape50/3枚、Ape100/4枚) に対してフリクションディスクを追加する事でクラッチ容量をアップ (Ape50 → 33%、Ape100 → 25%) させ滑りを防止しハイパワーエンジンに対応させています。(ノーマルエンジンにも使用可能)
- クラッチダンパー数をノーマルの4個から6個に変更し、ダンパー容量をアップさせています。
- オイルポンプの減速比 (2.187 → 1.833) を変更し、オイルポンプの吐出量を約 20% アップさせています。
- 1次減速比 (4.437 → 3.833) を変更し、約 16% ハイギア化しドリブンスプロケットの選択幅を広げています。
- クラッチスプリングは強化タイプを使用しています。

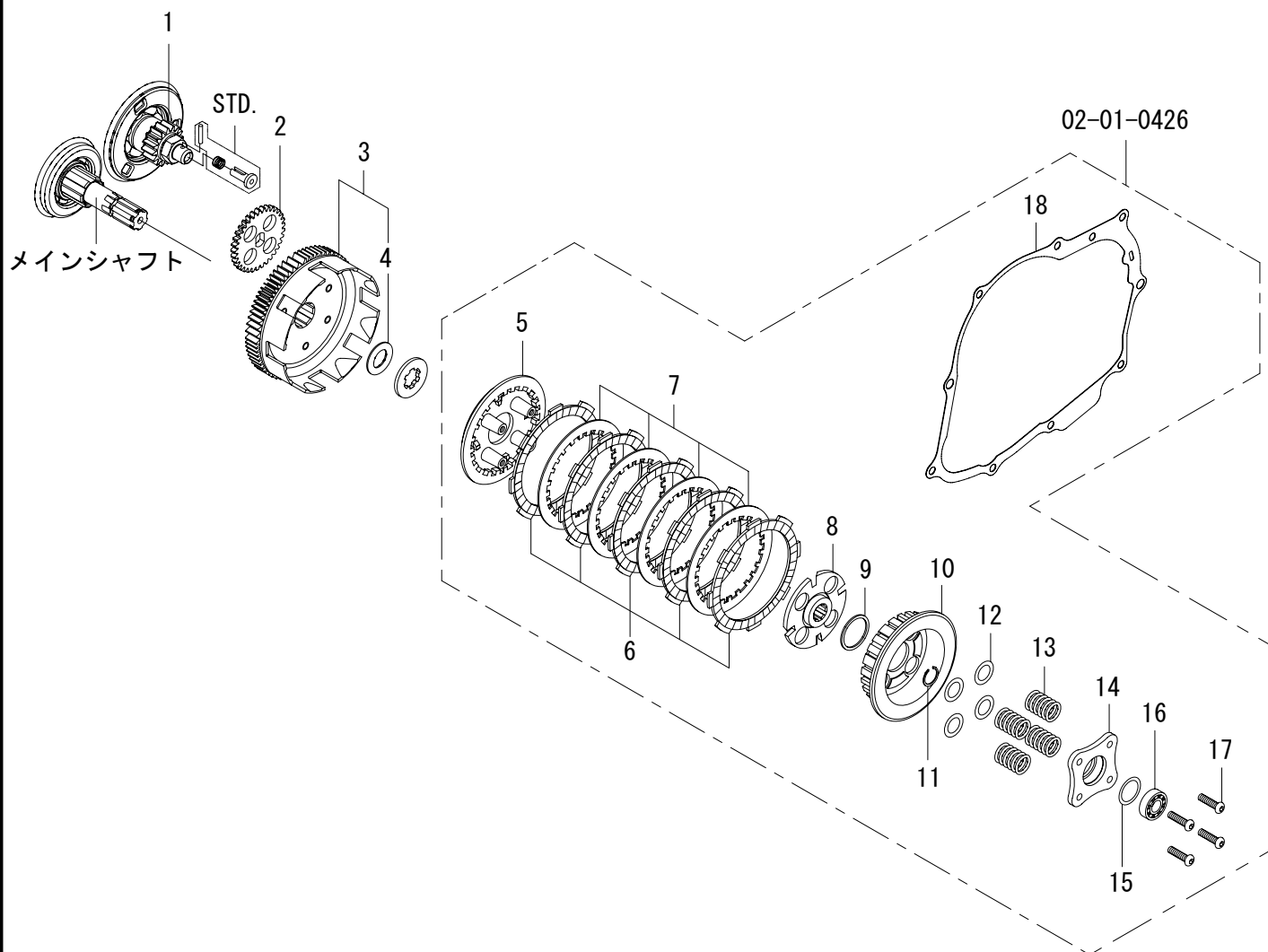
! 注意 この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

- 作業を行う際は、必ず冷間時 (エンジン及びマフラーが冷えている時) に行ってください。(火傷の原因となります。)
- 作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。(部品の破損、ケガの原因となります。)
- 規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行ってください。(ボルト及びナットの破損、脱落の原因となります。)
- 製品及びフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行ってください。(ケガの原因となります。)
- 走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みがないかを確認し緩みが有れば規定トルクで確実に増し締めを行ってください。
 (部品の脱落の原因となります。)
- ガasket、パッキン類は、必ず新品部品を使用して下さい。また、再使用する部品については、よく点検し摩耗や損傷がある場合は、必ず新品部品と交換して下さい。

! 警告 この表示を無視した取り扱いをすると人が死亡、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- エンジンを回転させる場合は、必ず換気の良い場所で行ってください。密閉した様な場所では、エンジンを始動させないで下さい。
 (一酸化炭素中毒になる恐れがあります。)
- 走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。(事故につながる恐れがあります。)
- 作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行ってください。(作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。)
- 点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。
 (不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。)
- 点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行ってください。(事故につながる恐れがあります。)

- ◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品及び価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。
- ◎クレームについては、材料及び加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ、お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。
 但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。
 なお、レース等でご使用の場合はいかなる場合もクレームは一切お受け致しません。予めご了承下さい。
- ◎この取扱説明書は、当製品を破棄されるまで保管下さいますようお願い致します。



※番号無き部品はノーマルを使用

番号	部品名	個数	リペア品番
1	プライマリードライブギア (18T)	1	00-02-0490
2	オイルポンプドライブギア (33T)	1	00-02-0492
3	クラッチアウター COMP.	1	00-02-0489
4	スペーサー	1	00-02-0491
5	プレッシャープレート	1	00-02-0483
6	クラッチフリクションディスク	5	00-02-0481
7	クラッチプレート	4	00-02-0482
8	クラッチカム	1	00-02-0479
9	スライドワッシャ	1	00-02-0480
10	クラッチセンター ASSY.	1	00-02-0478
11	エキスターナルサークリップ 17mm	1	00-02-0005 (5ヶ入り)
12	クラッチスプリングシム	8	00-01-0334 (2ヶ入り)
13	クラッチスプリング	4	02-01-0434 (4ヶ入り)
14	リフタープレート	1	00-02-0484
15	シムリング	1	00-01-0337 (2ヶ入り)
16	ボールベアリング 6001	1	00-00-0021
17	ボタンヘッドソケットスクリュー 6x22	4	00-00-0478 (4ヶ入り)
18	R. クランクケースカバーガスケット	1	00-01-0097

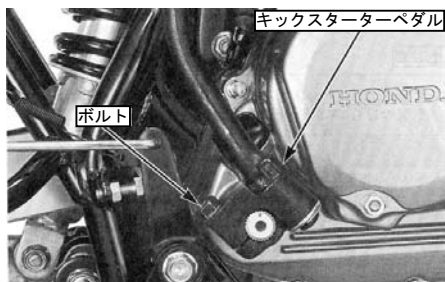
※リペアパーツは必ずリペア品番にてご発注下さい。

品番発注でない場合、受注出来ない場合もあります。予めご了承下さい。

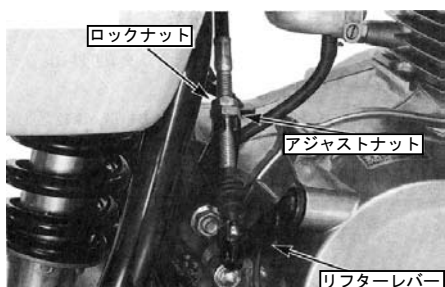
尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にてご注文下さいませお願い致します。

分解

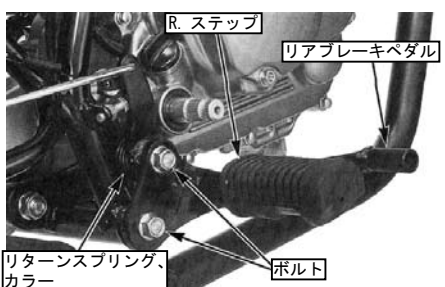
- ドレンボルトを外し、エンジンオイルを排出します。
- キックスターアーム割り締めボルトを外し、キックスターアームを取り外します。



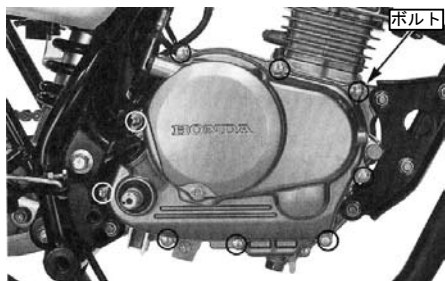
- クラッチケーブルガイドのロックナットとアジャストナットを緩め、クラッチリフターレバーからクラッチケーブルの接続を外します。



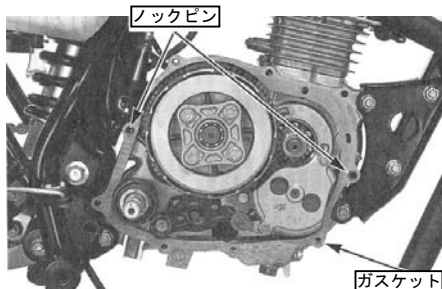
- ボルト2本、R. ステップ、リアブレーキペダル、リターンスプリング、カラーをそれぞれ取り外します。



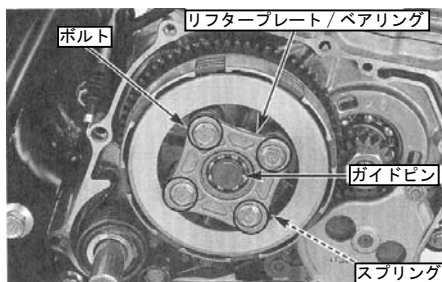
- R. クランクケースカバーボルト9本を取り外し、R. クランクケースカバーを取り外します。
※キックスタースピンドルのオイルシールを破損させないように注意してR. クランクケースカバーを取り外して下さい。



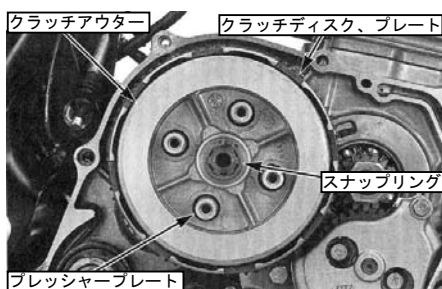
- ガスケット、ロックピン2本を取り外します。
※ケースとカバーのガスケット材を除去する際に合わせ面を傷つけないよう注意して下さい。



- クラッチリフタープレートボルトを対角に数回に分けて緩め、リフタープレートボルト4本、リフタープレート / ベ어링、クラッチスプリング4本を取り外します。



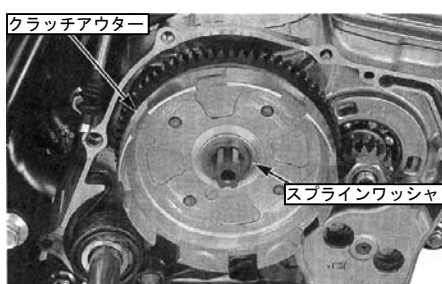
- スナップリングを取り外し、クラッチプレッシャープレート、フリクションディスク、プレート、センターを一体で引き抜きます。



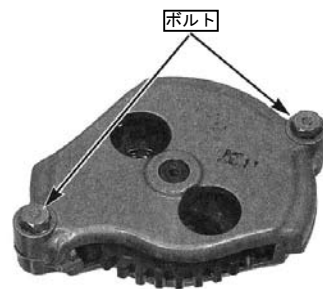
- オイルスルーとスプリングを外し、ギアホルダー等を使用して回り止めをします。
プライマリドライブギアのナットを緩めギアとロックワッシャを取り外します。



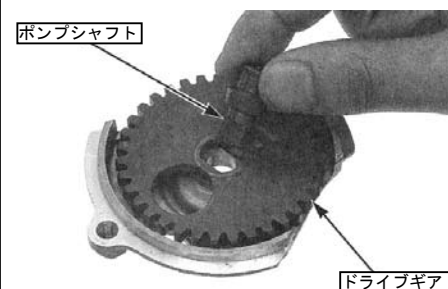
- スプラインワッシャを取り外し、クラッチアウターを取り外します。



- オイルポンプドライブギアカバーのボルトを外し、ドライブギアカバーを取り外します。



- ポンプシャフトを外し、ドライブギアを取り外します。



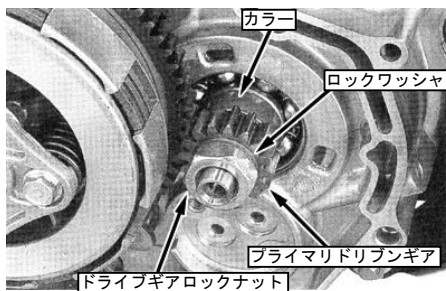
組み付け

○オイルポンプボディに付属のドライブギアを取り付け、オイルポンプの切り欠き部とギア穴の切り欠き部を合わせてシャフトを取り付けます。

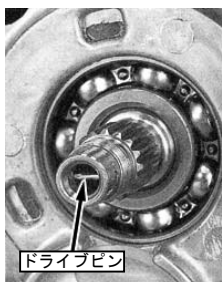
○オイルポンプドライブギアカバーを取り付け、カバーボルトを規定トルクで締め付けます。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。
カバーボルト
トルク：5N・m (0.5kgf・m)

○カラー、プライマリドライブギアを取り付け、ロックワッシャを入れてナットを仮締めします。



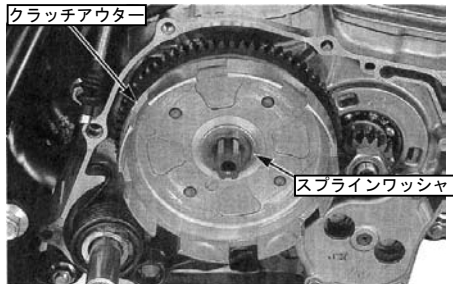
※クランクシャフトにドライブピンが取り付けられているか確認して下さい。



○画像で指す箇所の隙間を確認して下さい。1mm 以下の場合には取り付けボルトを緩めオイルポンプドライブギアカバーをプライマリドライブギアから遠ざける方向に寄せてカバーボルトを再度規定トルクで締め付けるか、ドライブギアカバーを削り 1mm 程度の隙間を確保して下さい。

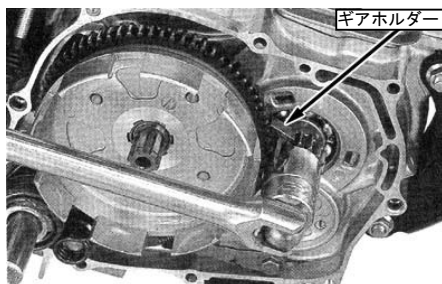


○クラッチアウター COMP. をシャフトに取り付けます。付属のスペーサーを取り付け、スプラインワッシャを取り付けます。ギアホルダー等を使用してギアの回り止めをします。



○ドライブギアロックナットを規定トルクで締め付けます。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。
ドライブギアロックナット
トルク：39N・m (4.0kgf・m)



○クラッチセンターにクラッチフリクションディスク 5 枚、クラッチプレート 4 枚を交互に取り付けます。

※クラッチフリクションディスク両面にエンジンオイルを塗布して下さい。



○クラッチカムにスライドワッシャを取り付けます。※スライドワッシャ、クラッチカムの各摺動部にエンジンオイルを塗布して下さい。



○クラッチカムをクラッチセンターに取り付けます。

※スライドワッシャをクラッチセンターの方に付けます。



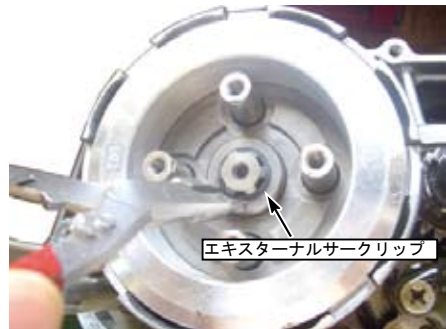
○プレッシャープレートを取り付けます。※クラッチセンターとクラッチフリクションディスクの凹凸が噛み合っている事を確認して下さい。



○クラッチフリクションディスクの突起部をクラッチアウターの溝に合せ、同時にクラッチセンターのスプラインをメインシャフトのスプラインに合せた状態でクラッチ ASSY. を取り付けます。



○付属のエキスターナルサークリップの角が丸くなっている方を下側に向け、メインシャフトの溝に取り付けます。※サークリップは必要以上に広げないで下さい。※サークリップがメインシャフトの溝に取り付けにくい場合は、メインシャフトを引き上げて作業を行なって下さい。



■取り付け要領 ※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

○クラッチプレッシャープレートのボス部分
4ヶ所にシムリング 15x21x1 を1枚ずつ取り
付けます。

※使用される車両の出力によっては加速時に
クラッチが滑り出す場合がありますので、その
場合は付属のシムを追加調整して下さい。

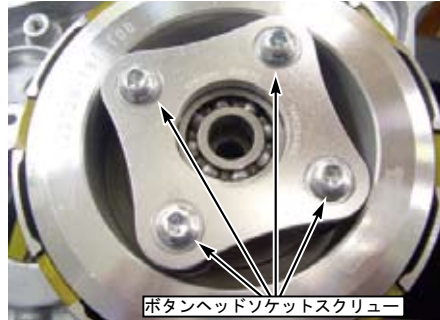


○シムリング 15x21x1 の上にクラッチスプリング
4本を取り付けます。

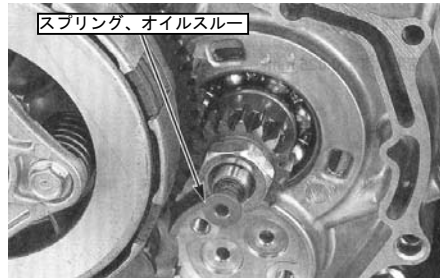


○クラッチリフタープレートをボタンヘッドソケット
スクリューで取り付け、対角に2~3回に分けて
規定トルクで締め付けます。

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。
ボタンヘッドソケットスクリュー
トルク：12N・m (1.2kgf・m)



○スプリング、オイルスルーの順に取り付けます。



○取り外したステップ、クラッチケーブル、キック
スターターアームをそれぞれ取り付けます。

R. クランクケースカバー / クラッチ ケーブル組み付け

※ダイカストクラッチカバーキット取扱説明書
に従い組み付けて下さい。

※各エンジンの取扱説明書に従いエンジンを
組み付けて下さい。

※クラッチリフタープレート取り付けボルトと
R. クランクケースカバーの隙間がかなり狭く
干渉する場合があります。
その場合はR. クランクケースカバーのリップを
1~2mm程度削って隙間を設けて下さい。



クランクケースベアリングの注意事項

Ape50/100、XR50/100 モーター等は、エンジン回転中にクランクケースに圧入されているベアリングが内側に移動してしまい、各部分のクリアランスが変化してしまいます。この為、シフト困難やクラッチ切れ不良といった症状が発生します。

ベアリングをケースに固定する為に下記作業を推奨します。

作業要領

○サービスマニュアルを参照し、エンジンをフレームより取り外します。

○エンジンを分解して、クランクケースを分割し、トランスミッションを
取り外します。

○右クランクケースのメインシャフト側ベアリング部分の周囲6ヶ所を
センタポンチを使用してベアリングをカシメます。

※ベアリング外周から約2mm外側の円周上に対角線上行って下さい。

